

No. 006

平成 26 年 3 月 31 日
公益社団法人 大阪自然環境保全協会

自然体験イベント事故情報

事故名	列車とホームの間に転落、頭部裂傷	被災者	年齢 幼児	性別 男
事故状況	発生日時 平成 26 年 3 月 29 日 (土) 18 時 30 分頃			
	発生場所 JR 東西線 大阪城北詰駅ホーム			
	事故状況 (何をして、どのように、どうなった) 自然観察会の帰り道に電車内の扉付近に立っており、駅について扉が開いたときに列車とホームの間に転落し、頭部に 1 cm の裂傷を負った。			
事故処置	誰が、どのように処置 ホームへ引き上げ、救急車で病院へ搬送、			
	ケガの部位・症状 頭部 3 針縫合。			
	推定原因と再発防止策は 電車内では、幼児を扉近くに 1 人では立たせないようにする。			
総務部コメント	上記推定原因と再発防止策に同じです。 無事に帰宅するまでが行事の範囲です、解散時にこうした事故事例を紹介し注意を促しましょう。なお、保全協会が加入するボランティア保険は自宅と集合・解散場所までの往復経路の事故も対象になります。			